

敦賀キャンパス 災害対策 マニュアル (学生用)

緊急連絡先：

福井大学敦賀キャンパス運営管理課

skatom-s@ad.u-fukui.ac.jp

0770 - 27- 6105, 6110



国立大学法人

福井大学

UNIVERSITY OF FUKUI

はじめに

このマニュアルは、地震、火災、風水害および原子力災害時における基本的な対応について解説したものです。

「いざ」という時のため、いつも携帯し、活用してください。

目次

I. 日ごろの準備	1
II. 災害発生時の対応	
▪ 地震	3
▪ 火災	5
▪ 風水害	6
▪ 豪雪	7
▪ J-ALERT(弾道ミサイル発射時)作動時	8
▪ 原子力災害	9
III. 災害時における休講	10
IV. その他	12
V. 緊急時パーソナルメモ	13

I.日ごろの準備(その1)

災害の発生を防ぐことはできなくても、適切な準備を行うことで被害を軽減することができます。
どのような備えが必要か考えておきましょう。

- 避難場所の確認（大学付近および自宅周辺等）
- 家族との連絡方法および待ち合わせ場所の確認
- 災害伝言サービスの確認と登録
（メール宛先等の事前登録が必要）
- 帰宅ルートおよび所要時間の確認
（災害時徒歩 約2.5km/h）
- 緊急時メモの作成・記入
- 具体的な情報収集手段の確認
- 転倒防止対策や緊急アイテムの確認
- 大学および友人等への連絡方法の確認および
リスト整備

I.日ごろの準備(その2)

～緊急避難アイテム～

日頃から準備・携帯しておく便利なもの

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現金・キャッシュカード・通帳 | <input type="checkbox"/> アドレス帳 |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証 | (家族・友人の連絡先) |
| <input type="checkbox"/> タオル・絆創膏・包帯 | <input type="checkbox"/> 雨具 |
| <input type="checkbox"/> 手回し充電ラジオ・ライト | <input type="checkbox"/> 携帯充電用USBケーブル |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ・ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> ポリエチレン製ゴミ袋 |
| <input type="checkbox"/> 非常用保温アルミシート | <input type="checkbox"/> 油性マジック |
| <input type="checkbox"/> チョコレート・飴など | <input type="checkbox"/> 学生証(免許証なども) |

その他非常時に必要なアイテム

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 常備薬とその処方箋 | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 運動靴 | <input type="checkbox"/> 上着・下着・靴下 |
| <input type="checkbox"/> 卓上コンロ | <input type="checkbox"/> リュック |
| <input type="checkbox"/> ひも・ロープ | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 |
| <input type="checkbox"/> 予備電池 | <input type="checkbox"/> ろうそく |
| <input type="checkbox"/> スリッパ | <input type="checkbox"/> 缶切り・栓抜き |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 洗顔用具 |
| <input type="checkbox"/> 非常用食料・水 | |

Memo

Ⅱ. 災害発生時の対応(地震 その1)

地震発生時の三原則

- ①その場に合った身の安全の確保！
- ②すばやく火の始末！
- ③非常脱出口の確保！

地震発生直後

研究室、事務室、講義室等にいるとき

- 机の下などにもぐるか、バッグ・衣類などで頭を覆うなどして頭と手足を守る。
- ドア付近にいる人は、ドアを開けて避難口を確保する。
- 窓際にいる人は、急いで窓際から離れる。

実験室にいるとき

- すぐに火の始末をし、電気器具などの電源を切る。
- 薬品などから離れる。

その他

- エレベーター内の場合は、速やかに最寄の階に降りる。
- 本棚やロッカー等、転倒の恐れがある物から離れる。

大学内

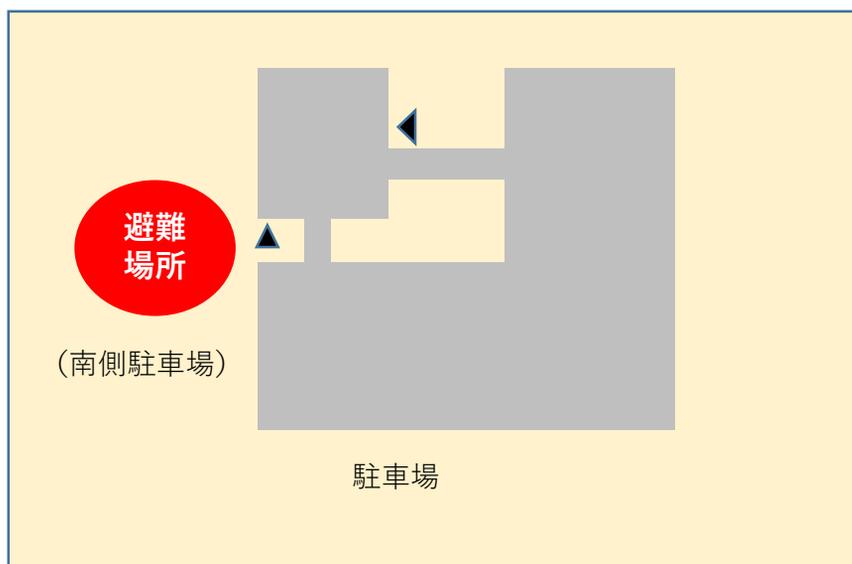
大学外

- 建物やブロック塀等から離れ、空き地に避難する。
- 運転中の場合は、周囲の状況確認後、車を左側に寄せ停車。
(緊急車両の妨げにならないよう、キーをつけて避難。)

Ⅱ.災害発生時の対応（地震 その2）

地震沈静化後

- 地震沈静化後は**敦賀キャンパス南側駐車場**に避難。
- 研究室や事務室単位でお互いに安否確認し、被災状況を速やかに報告。



- 火災の場合は煙を吸わないよう、タオルなどで口を覆う。
- エレベーターは使わず階段で移動する。
- 落ち着いて行動し、負傷者を優先する。

震度6弱以上の地震が発生したら大学へ安否報告

報告事項

- ① 学籍番号
- ② 氏名
- ③ 本人・家族の状況
- ④ 所在地
- ⑤ 自宅や避難場所付近の状況
- ⑥ 困っていること

Ⅱ.災害発生時の対応(火災)

火災発生時の三原則

- ①早く知らせる！
- ②早く消火する！
- ③早く避難する！

①早く知らせる

- 大声で「火事」ということを叫び、近くの人に早く知らせる
- 火災報知機のボタンを押す。
- 時間内であれば事務室に場所と状況を連絡する。
(0770-25-0021, 内6103)
- 万一、事務室に繋がらない場合は119へ直接通報する。

②早く消火する

- 脱出口を確保してから、消火器や消火栓で初期消火を行う。

③早く避難する

- 初期消火できないと判断したら、速やかに安全な場所へ避難。
- 避難の際に、内部に人がいないことを確認後、扉を閉める。
- 煙を吸わないよう、濡れたハンカチ等で口・鼻を覆い、姿勢を低くして避難する。
- 煙で前が見えないときは、壁に手を当て方向を確認しながら移動する。

Ⅱ. 災害発生時の対応（風水害）

風水害発生時の三原則

- ① 気象情報に気をつける！
- ② 点検補修は早めに！
- ③ 避難および安全の確保！

① 気象情報に気をつける

- 気象情報に注意しながら正確な情報を入手する。
（Ⅳ. その他を参照）

② 点検補修は早めに

- 居室のある建物の点検を行い、必要に応じて補強する。
（例：窓にガムテープを貼る etc.）。
- 屋外に飛散する恐れのある物を室内に移動する。

③ 避難および安全の確保

- 大木やブロック塀等、倒壊の恐れのあるものから離れる。
- 低地では土嚢を準備するなど、浸水防止に努める。
- カーテンやブラインドにより窓ガラスの飛散に備えるとともに、窓ガラスから離れる。



Ⅱ.災害発生時の対応(豪雪)

豪雪時の三原則

- ①気象情報に気をつける！
- ②除雪は早めに！
- ③避難および安全の確保！

①気象情報に気をつける

- 気象情報に注意しながら正確な情報を入手する。
(Ⅳ. その他を参照)

②除雪は早めに

- 雪かき等は早めに行い、なるべく複数人で行う。
やむを得ずひとりで行う場合は、近隣に声かけを行う。
- 何回かに分けて除雪を行う等、無理な作業は避ける。

③避難および安全の確保

- 大雪、暴風雪が予想される場合は、地吹雪やホワイトアウト現象の恐れがあるため、無用な外出や車の運転は可能な限り控える。



Ⅱ. 災害発生時の対応

(J-ALERT(弾道ミサイル発射)作動時)

J-ALERT作動時の三原則

- ① 迅速な避難行動！
- ② その場に合った身の安全の確保！
- ③ 正確かつ迅速な情報収集！

① 迅速な避難行動

- 弾道ミサイルは、発射から10分程度で日本に到達する可能性があるため、速やかに避難行動を行う。

② その場に合った身の安全の確保

【屋外にいる場合】

- 近くのできるだけ頑丈な建物に避難する。
- 近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。
- 近くに着弾した場合、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上に避難する。

【屋内にいる場合】

- できるだけ窓から離れるか、窓のない部屋へ移動する。
- 近くに着弾した場合、換気扇や空調機器を止める。

【自動車の車内にいる場合】

- 車を止めて頑丈な建物や地下に避難する。

③ 避難および安全の確保

- 警報や、敦賀市役所から放送される防災情報およびテレビ・ラジオの情報に留意する。

Ⅱ. 災害発生時の対応(原子力災害)

原子力災害発生時の三原則

- ① 正確かつ迅速な情報収集！
- ② その場に合った身の安全の確保！
- ③ 迅速な避難行動！

① 正確かつ迅速な情報収集

- 敦賀市からの防災無線や広報車からの情報に留意する。

② その場に合った身の安全の確保

【学内または付近にいる場合】

- 職員の指示に従い教室等で待機する。
- 屋外にいる場合は速やかに屋内に避難する。
- 研究所に近い場所にいる場合は、研究所に戻り、職員の指示に従う。
- 職員に安否、所在、健康状態を連絡する。

【学外にいる場合、休業日の場合】

- 防災無線や広報車からの放送による敦賀市災害対策本部の指示に従う。
- 職員に安否、所在、健康状態を連絡する。
- 部屋の窓やカーテンを閉め、換気扇や空調機器を止める。

③ 迅速な避難行動

- 敦賀市災害対策本部の避難指示が出た場合は、指示に従い、速やかに避難所へ移動する。
- 避難する際は、必ず職員に連絡する。

Ⅲ.災害時における休講(その1)

①敦賀市に気象警報等が発表された場合

- **午前6時時点で特別警報** ⇒ 授業等は**全て休講**。
- **始業時刻後に特別警報** ⇒ 状況に応じて休講。
- **午前6時時点で警報かつ、JR福井～敦賀間運休**
⇒ **午前中**の授業等を休講。
- **午前10時時点で警報かつ、JR福井～敦賀間運休**
⇒ **午後**の授業等を休講。

②敦賀市に避難指示等が発令された場合

- **避難指示(緊急)が発令** ⇒ 授業等は**全て休講**。
- **始業時刻後に避難指示(緊急)** ⇒ 状況に応じて休講。
- **避難指示(緊急)以外の避難情報**
⇒ 状況に応じて休講。

Ⅲ.災害時における休講(その2)

③事件・事故、重篤な感染症の発生、
その他不測の事態が発生した場合

⇒状況に応じて休講。

①～③で特に必要と認められる場合

⇒前もって(前日等に)休講とすることがあります。

④休講の周知方法

⇒学生ポータル, 福井大学HP等により周知。

気象警報・災害発生時はチェック!

福井大学学生ポータル
<https://lss.sao.u-fukui.ac.jp/Portal/>

福井大学HP:
<https://www.u-fukui.ac.jp/>

IV.その他

スマホやタブレットのお気に入りページに登録しておく、いざ災害が発生した時にすぐアクセスすることができます。

- ・福井県HP:

<http://www.pref.fukui.jp/>

- ・敦賀市防災情報:

<http://www.city.tsuruga.lg.jp/relief-safety/>

- ・気象庁・防災気象情報:

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

- ・福井県 危機対策・防災情報ポータルサイト:

<http://bousai-portal.pref.fukui.lg.jp/public/index.php>

- ・JR西日本列車運行情報(北陸エリア):

<http://trafficinfo.westjr.co.jp/hokuriku.html>

- ・JR西日本列車運行情報(北陸エリア)Twitter:

https://twitter.com/jrwest_Hokuriku

- ・NHK:

<https://www.nhk.or.jp/>

注意：Facebook、Twitter、LINEなどのSNSは、速報性が高く、災害時の貴重な情報源となりますが、反面、誤った情報も拡散されやすいので注意してください。



※印刷し、各事項を記入したものを携帯してください。

IV. 緊急時パーソナルメモ

フリガナ

氏 名

学籍番号

所属 福井大学

学部

学科

住所

電話番号

生年月日

アレルギー 持病

常備薬

血液型 Rh ()

緊急連絡先:

氏名 続柄 ()

住所

電話番号

気象・災害発生時はチェック！

福井大学学生ポータル

<https://lss.sao.u-fukui.ac.jp/Portal/>

福井大学HP:

<https://www.u-fukui.ac.jp/>